

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区西3丁目10-14
電話 (243) 0141
12年6月11日

全商連共済会総会

(六月二十三日・二十四日) 成功へ

「全会員・配偶者加入、新制度移行」
特別旬間(六月一日～二十四日)を成功
させよう!

全商連共済会は、いのちと健康を守る運動として二十
八年前(一九八四年)に創立しました。その全国総会が
今月の二十三日・二十四日の両日、都内で開催されます。
会員・家族・従業員のみの加入で、どなたも一口(だ
け)月千円の会費です。この二十八年間、会費額を維持
しながら、共済給付の内容を改善・充実させてきました。

保険業法・TPPを許さない運動を

いまアメリカ保険業界の日本国内参入を狙う共済つ
ぶしの「保険業法」とたたかいながら、共済を廃業・解
散に追い込み、アメリカ保険業界のもうけ口を広げよう
とするTPP(環太平洋連携協定)を許さない運動も強
めています。

共済加入・移行「特別旬間」の成功を

会員同士の助け合いである全商連共済会を守ってい
く上で「より民商らしい共済」をつくっていくことが求
められています。全商連は、改めて全会員・配偶者の加
入を呼びかけ、今月一日～二十四日までを特別旬間に
設定して、全会あげて共済会の加入運動を訴えています。
旧制度のまま新制度のことを知らない人や移行さ
れてない方(全体の二%)は、この機会に「生存者重視」
の新制度(一九九一年創設)への移行をお勧めします。
全加入者が新制度加入になれば、さらに全商連共済会
が充実・発展されることとなります。

早期に会員加入90%へ到達しよう!

新潟民商共済会は全会員加入をめざしつつ、早期に会
員加入率90%(現在88.3%加入)に到達しようと訪問・
対話を強めています。そのためにも、全商連共済会が呼
びかける「全会員・配偶者加入、新制度移行」特別旬間
を成功させましょう。

「一括返済とは言わない」

徴収機構が約束をした。

女池支部



六月三十日、女池支部のAさんと大塚副部長と担当事
務局の女性三人で機構の納税相談に臨みました。五月七
日に民商で交渉後の初めての相談でした。機構側は担当
の他に、前回交渉に参加した課長補佐が最後まで同席し
て納税者の言い分を真剣に聞いてくれました。Aさんは
以前、換価の猶予をしながら返済計画を立てようとしま
したが、担保がなくなってできませんでした。しかし今回は
「毎月誠実に返済していけば一年後にはメドもついて
くるので、無理に換価の猶予を選択しなくても方法は出
てくる」と言われました。Aさんは「今まで相談に来る
と必ず一括返済を責められたが誠実に返済していけば
言わないと課長補佐に言われて、今度からは軽い気持ち
で相談に臨める。民商と交渉して本当に良かったし、婦
人部の人に一緒に立ち会っていただきとても力強かつ
た」と感謝していました。

一週間で八十名の部員を訪問!

青年部

五月末から青年部では今月十六日(土)に民商会館
で開催される青年部総会への参加呼びかけで二十五名
と高い参加目標を掲げ青年部員や対象者の方のところ
へ連日訪問活動に取り組み、一週間で八十名の部員を訪
問!以下、参加した青年部員の感想です。

訪問活動を行い、実際に部員の皆さんと顔を合わせ話
しをする事の大切さをあらためて感じました。

都合が合わず会えなかった部員さんもうらっしゃい
ましたが、「全員と実際に会って対話してみたい!」と
強く思いました。訪問先では、お互い商売で苦労してい
る部分を話し合ったり、最近起きた嬉しかった事を話し
てお互いに喜びあったりと繋がりのあたたかさを感じ
た部員訪問でした。(青年部員・横山さん)

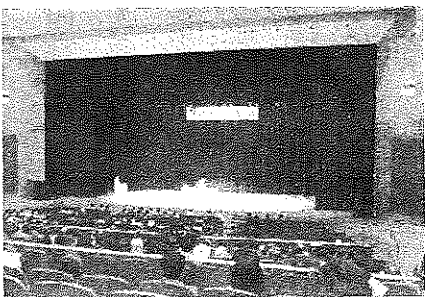
私はお昼に部員訪問を担当しましたが、お昼は部員の
方が仕事で不在だったため、なかなか会えませんでした。
しかし、訪問先での家族の方の対応が丁寧で、次回への
繋がりを実感できたのが嬉しかったです。今回会うこと
ができなかったのは残念ですが、訪問活動を続け、青年
部をより大きな組織へしたいと思います。

(青年部副部長・浅野さん)

日本母親大会成功に向けて 第五十八回新潟県母親大会開催

三日、新潟県母親大会が新潟テルサで開催され、新潟県内各地より約八百名が集まりました。新潟民商は四十名の参加でした。

第一部は、「日本母親大会へようこそ」として、実行委員会代表委員の笠井貴美代さんよりあいさつ、続いて、大会事務局長の小松久子さんより各分科会の特徴など報告がありました。今回は、福島県より避難している



みなさんを招待しました。現在、新潟市へ避難している女性は、「地元の南相馬市の小学校が食材不足のため学校給食の内容が悪いことを聞き、そのとき新潟婦人の方にその現状を話し、それから各地から食材が届くようになりました。組織の力を感ずることができ、みなさんに感謝しています。」と報告しました。

第二部は、「母親コンサート」が開かれ、ポップス&クラシックバンド、エバリーが演奏しました。素敵な歌声と演奏に参加者は感動しました。

八月の日本母親大会成功に向けて、頑張ろうと参加者全員決意しました。

「母親大会DVD」観賞会で話が弾んだ

上支部婦人部

六月二日総勢六名の参加で、婦人部員「レンガさん」のお店で「母親大会DVD」観賞会の婦人部集会を開催しました。観賞後、大野副部長より「第五回は新潟開催なので支部の婦人に声をかけて大勢で参加しましょう！」とあいさつがあり、全婦協のアンケートや、母親物資の協力の訴えがありました。その後はレンガさんよりケーキの他にいなり



ずしが出て、野上さんからは美味しいメロンの差し入れがありました。婦人が集まると商売の事や部員さんの事、趣味の事など次々と話が弾み遅くまで交流しました。

シリーズTPPについて考える⑮

6. TPP参加論を検討してみるとー続

(4)「安い食料品が入ってくれば消費者が助かる」論

確かに一時は安い農産物が入ってくるでしょう。しかし、食糧危機が見通される中、いつまでも安い食料品が入ってくるでしょうか。農産物の輸入を自由化したメキシコやフィリピンで、その後のトウモロコシや小麦粉の暴騰で国民が食料を買えなくなり暴動がおきました。アフリカでも食料の価格暴騰のため飢餓で苦しむ人が増えています。特に焦点は米です。日本の米は一俵一万八千円として茶碗一杯四十円程度です。そんなに高いものでしょうか。



米菓などは米が安くなればいいかもしれませんが。しかし、今までは農産物でなく製品にしたもの（ワイン、菓子など）は高関税でした。それがなくなれば人件費の高い日本で作る必要はなくなり、工業品と同じく外国で作るようになるでしょう。

このように、TPP賛成論はみんな底が浅いのです。積極的賛成論者の中には、本当によくなると思っている人もいるかもしれませんが、以上のようなことを十分わかっていながら、自らの利益のために言っている人が実は多いのではないのでしょうか。

そして実は、新TPP交渉は合意するのが難しいのではないのでしょうか。WTOの議論でわかるように、多国籍間で包括的なことを議論し共通の結論に行き着くのは難しいのです。アメリカのオバマ大統領は、今年ある大統領選挙を睨んで、通商問題で強気な態度に出なければならぬのです。TPPが成立したからと言って、日本への輸出増だけでアメリカの輸出が倍加するはずがありません。アメリカは、今までの世界に対する戦略を根本的に変え、身の丈にあった（いつまでもアメリカがISNO1ではないのです。アメリカは世界最大の債務国なので）国にならないと、国家財政と経常収支の赤字から脱出できないのではないかと思うのですが・・・

